



第113号
1996年12月1日 発行
発行人 圓口佳昭
事務局 京都府八幡市八幡城之内20
TEL/FAX 075-981-0063, 982-8064
nomasuda@mbx.kyoto-inet.or.jp

ニュースorトピックス

なんと、3ヶ月で約800人が!!

編集部 増田

インターネット部会で特別に講師をしていただいた彼女は、ホームページを解説してからまだ3ヶ月。しかし、訪れた人は約300人このペースは変わらずに続いています。

私たち一人が年間。いや！数年間でもそれだけの人々に自分の意見や意志を文書でも何んでも見知らぬ人に伝えることは不可能です。

其のことでホームページの意義は大いにあります。ホームページを何の為に掲げるのかと言われる方もありますが、掲げないよりは掲げる方が良いのに決まっているではないですか。彼女のサイトへ訪問して下さい。

第27回

**パーソナルコンピュータ
利用技術認定試験実施**

日時：平成8年12月1日
会場：京都社会福祉会館

新年会と合宿の日時が決まりました

1997年1月18日(土) - 1月19日(日) 一泊二日
蓬莱山の家で新年会を兼ねて開催いたしますので、参加をお待ちしています。

集合時間、場所やスケジュールは後日、会長より発表いたします。

会費は壱万円程度ですが、諸般の事情により多少の上乗せがあるかも??

各自97年の抱負を聞かせて下さい。
97年は、PC、OS、APPで革命が起りそうです。
京都マイコン研究会の会員諸君、落ちこぼれず新年を迎えようではありませんか!!

記1996.11.28 岩井

例会報告

11月2日 (pm. 6:30) 大山崎ふるさとセンター
参加者氏名 岩井、中辻、若井、若林、圓口、神賀
増田、吉川、中村、中西洋 10名
内容 1) 第一回MS-access部会開催(部長 圓口) accessのデータベースの処理構造について。
2) インターネット部会(部長 若井)の第一回部会報告と第二回開催予定発表。

次回例会

日時 **12月7日** (土) (pm. 6:30)

場所 大山崎ふるさとセンター
内容 18:30 access部会(第2回)開催
21:00 編集部・部会開催
21:30 終了

**パーソナルコンピュータ利用技術認定試験
にともなう役員会開催しました。**

11月30日 場所 大山崎ふるさとセンター
午後 6:00分より 試験打ち合わせ。参加会員。

第2回インターネット部会開催

日時 1996年11月10日 午前10:00より
場所 八幡市(京都マイコン研究会事務局)
掲載記事 P2・P6

第2回 LAN 部会開催

日時 1996年11月10日 午後 4:00より
場所 八幡市(京都マイコン研究会事務局)
掲載記事 P5

第1回 ms-Access 部会開催

日時 1996年11月2日 午後 7:00より
場所 大山崎ふるさとセンター
掲載記事 P5

第2回

インターネット部会

部長 若井征夫

今回は、皆さんが前回手がけられた個人のホームページの進行状況と解らない所の質問を解決するためのステップでした。

特別に講師としてもうすでにホームページを開いておられる増田氏の友達の野沢晴美さんにいろいろなアドバイスを頂きました。

彼女のホームページはハイペースで訪れる方がありまた女性らしくさわやかなデザインとレイアウトが印象的でした。只今も彼女は奮闘中です。



特別講師 野沢晴美

野沢より

あまり時間がなくて、本当に失礼しました。

あのコンピューターはちゃんと動きましたか??

ハードを触るのも結構好きなものですから、興味はあったのですがなにぶん、人の機械ですからあまりでしゃばってもと思ひ遠慮しました。

私のパソコンは自作で、マザーボード他バラバラで購入したものです。

ハードを触っていたら、ソフトまでなかなか行き着かないので、近頃は落ち着いています。

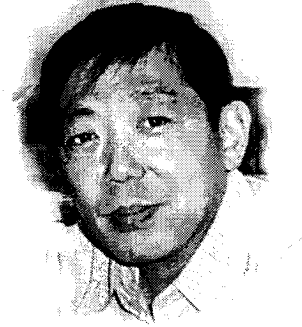
ホームページをアップすると、なんだか放って置けなくて、毎日格闘しています。

私のページがかろうじて少しずつ訪れてくれる人があるのはおそらくリンクのページにあるよいページのおかげだと思います

私が良いと思ったページの作者にメールを出して許可を頂いたら、向こうもこちらをリンクしてくださいました。

向こうは、訪れる人も多いよいページなのでそこから回ってこられる方もあるのではないのでしょうか?

また、機会がありましたらおじゃまいたしますので、今後ともよろしく願います



部長 若井征夫

若井より

野沢さん。先日はお忙しい中、ありがとうございました。参加者全員大変喜んでおります。スタートが遅れて時間がなく申し訳ありませんでした。これに懲りずまた解説お願いします。

貴女のHPは個人用としては盛りだくさんですね。一日10人以上の方がご覧になっている勘定ですね。すごい訪問者ですね。どのルートから見られているのでしょうか? kyoto-inetの会員ばかりではないはずですよ。

今後は更新のお仕事がありますね。HPを揚げるのも大変ですね。私たちもこれから挑戦しますので、よろしく願います。

第2回インターネット部会

部長 若井征夫

日時 1996年11月10日午前10:00より

最終午後10:30分

場所 京都マイコン研究会事務局 増田氏宅

参加者

若井征夫・若林 実・岩井宏安・増田則雄
武田計子・前田征治・吉川雅啓

特別講師 野沢晴美

Tomoppyの雑記帳

(16回)

Tomoppy

1. E-Mailの配信ルート？。

小生の配信ルートは次のようなプロバイダを通して送られています。

この調べ方は、Windows 95の中にある診断ユーティリティ「tracert.exe」を実行すると画面に現れます。Win 95のDOS窓から、「%windows%\tracert -d <宛先のコンピュータ・ホスト名>」を実行する。試みましょう。

```
-----
◆ tsutaya-net.or.jp (枚方) -> tsutaya-net.or.jp
Tracing route to ftp.tsutaya-net.or.jp [203.138.86.69]
over a maximum of 30 hops:
  1   *       *       *       Request timed out.
  2  178 ms   175 ms   177 ms   202.212.72.129
  3  210 ms   206 ms   191 ms   202.212.72.1
  4  201 ms   201 ms   200 ms   202.212.72.67
  5  221 ms   205 ms   210 ms   ftp.tsutaya-net.or.jp
[203.138.86.69]
Trace complete.
```

```
-----
◆ tsutaya-net.or.jp -> kyoto-inet.or.jp
Tracing route to ftp.picky.or.jp [202.245.159.3]
over a maximum of 30 hops:
  1   *       *       *       Request timed out.
  2  179 ms   176 ms   178 ms   202.212.72.129
  3  201 ms   199 ms   194 ms   202.212.72.1
  4  200 ms   190 ms   192 ms   202.212.72.123
  5  210 ms   207 ms   242 ms   202.229.148.157
  6  206 ms   209 ms   193 ms   f1-osaka-user-
core.sphere.ad.jp [202.239.113.145]
  7  236 ms   230 ms   233 ms   h0-tokyo-core1.sphere.ad.jp
[202.239.114.1]
  8  240 ms   243 ms   263 ms   TOKYO-GW4.sphere.ad.jp
[202.239.113.53]
  9  330 ms   240 ms   250 ms   h0-tokyo-
otemachi.sphere.ad.jp [202.239.114.246] 10  245 ms
279 ms   220 ms   nspixp2.web.ad.jp [202.249.2.8]
 11  230 ms   235 ms   232 ms   202.219.0.233
 12  251 ms   221 ms   *       202.219.0.13
 13  225 ms   234 ms   226 ms   202.219.0.246
 14  240 ms   250 ms   257 ms   202.219.0.34
 15  252 ms   241 ms   238 ms   h3-0.osaka-4.bbn.web.ad.jp
[202.248.3.110]
 16  384 ms   256 ms   244 ms   f1-0.osaka-1.bbn.web.ad.jp
[202.248.3.65]
 17  250 ms   251 ms   248 ms   202.248.3.39
```

```
18  371 ms   430 ms   433 ms   rt.picky.or.jp
[202.245.159.254]
19  270 ms   297 ms   291 ms   trlim1.picky.or.jp
[202.245.159.253]
20  318 ms   285 ms   281 ms   ftp.picky.or.jp
[202.245.159.3]
Trace complete.
```

2. tomoppyの愛機もシルバー族？

PC9821As 初代機を購入したのが1993年冬で、来年で満4歳になる。その間に、CPU、メモリ、周辺装置を変更して、今でも満足に使えるのが嬉しい。最近のマシと較べてもマシ・スピードもスリが溜るようにも感じない。今日までの変遷を次に列挙した。

```
CPU       : 486 (30Mhz) から、サイックスの3倍
速 (90Mhz 相当) へ。
メモリ    : 初期 14.6MB、1995 年秋に約 23MB、現在は
約 39MB へ。
HDD       : IDE-240MB + SCSI-340MB、現在は IDE-
520MB + SCSI-2GB へ。
CD-ROM    : 1994 年秋に SCSI・2 倍速を付加、現在は
SCSI・10 倍速へ。
MOドライブ : 1993 年夏に SCSI・128MB を付加。
モニター  : 17 インチ
```

PC9821As 初代機にメモリが 39MB も搭載できたのは、メーカーの CPU アダプター・ボードにノート・パソコン用の 8MB と 16MB のメモリ・カード 2 つ装着できたためである。

今夏に PC-IBM 機へと考えたが、互換機のシリアルポートがエハサル機能の IC 素子へ替わることなどから、購入を見送った理由から PC9821 を強化した。

3. 中古品の処分

3.1 日電 PC9801DA の処分

最近、インターネットで遊ぶことが多くなり、DOS で遊ばなくなり、PC9800DA を Canon のカラープリンタと交換することにした。皆さんも日電のマシンはどうされていますか。

3.2 内蔵 IDE ハードディスクの処分

スロット式の外箱が欲しいばかりに、240MB ハードディスク付きの品へ 500MB (本当は、1GB をつけられるが、BIOS が認識しないので、500MB で我慢) を取り付けたのが、3 台もできた。240MB のハードディスクが 3 台も捨てるのが、惜しいので中古に売り出したら、やはり、求めている人がいて 1 台は手元から離れた。まだ、2 台あり、PC-IBM 互換機に 2 台目のハードディスクとして必要な方はお知らせ下さい。

4. やっと、まじな英日翻訳に巡り会えた

ロゴヴィスタ(株)から発売されている「LogoVista E to J」 of Windows を友人から、専門辞書とともに譲って貰って使った。インターネットで同時翻訳はできないが、専門辞書が充実しているためか、過去に使った翻訳より満足するものであった。

5. Windows 95のDOS窓で、 N88BASICが動く？

以前から、富士通からWindowsで動く、FBASICが紹介されている。内容は不詳であるが、N88BASIC、MBASIC、BASIC98 などのソースが使えると説明されている。そこで、N88BASICのインタープリターとの相性は悪いと考えて、拡張子.BASからコンパイルして拡張子.EXEを作り、WINDOWS 95のDOS窓で実行したら、グラフィック・カラーもちゃんと表示した。DOSアプリの内容によっては、遅いことを体験していたが、結構、早い動きであった。

6. N88BASICでのマウス機能が見直されている

Windows世界が広がった現在でも、BASICは小規模なリアル処理には便利な開発言語でもある。また、どのマシンでもマウスが付き、マシン操作にもマウスが離せなくなったことから、BASICのマウス機能を生かして操作をキー打ち込みから、ボタン・クリックへプログラムの製作が変化しようとしている。

7. ミニ・タワー型PC9821V20/M7 を触って

DOSのみで開発の仕事をしている友人が、Windowsの世界へ入るから協力せよとのことで、最近になって日電PC9821V20/M7を購入した。

いろいろと触っているうちに、内部を開く機会があった。IDE型3.5インチ・ハードディスクに接続しているフラット・ケーブルには2台目が繋げるように用意されていたし、高速のシリアル・ポートも2ポートもあり、拡張ボードのコネクタもCバスが4つとPCIバスが2つもあった。また、マザーボードも多くのカスタム・ロジック・ICでまとめられて、PC-IBM互換機のマイナなボードと比較したら威厳があった。サウンドも内蔵スピーカで音質も良い。グラフィックだけが、1026x768のとき、256色以上が無いのが惜しい。

インストール・プログラムも内容も後から、買い足す必要がない。インターネット関連もソフトを始め、高速のFAXモデルまでであった。

8. ホームページ作成のアシスト・ソフトを 探している

インターネット部会のご指導でホームページを制作中であるが、VBのようなツールが欲しくなった。MSから配布されている「MSインターネット・アシスト・ワード95では簡単に使えると思ったが、やはり、HTML言語を知らないと駄目だし、やむを得ず「IBMホームページ・ビルダー」を購入して独習中であるが、説明書に作成例の記載が無いので悪戦苦闘中。

サードパーティーの商品に手を出したのは大失敗!!

今年(96年)夏頃まで販売されていたHDDはWindows 3.1からWindows 95への過渡期商品でWindows 95対応と唄っているがWindows 95用に作られてない。このような商品であることを知らずサードパーティーの商品に手を出したのは大失敗であるが、サードパーティーのメーカーも親切な商品説明をしてほしい。!!!

さて、この時期に購入したHDDはDOSでFormatを行いWindows 95で認識させねばならない。Windows 3.1からWindows 95にUpdateしたWindowsを3.1に戻し、再び95へUpdateの作業が必要だ。と結論を出すまでに4ヶ月もかかり無駄な時間を費やした。そこで、NECノートパソコンをDOS 6.2で下記ようなConfig.sysを持った起動用システムDiskで立ち上げ、PCMCIA—SCSI—HDDを認識しHDDをFormat/Hしました。

以上でノートパソコンのWindows 95から外付けHDDをサポートできました。

REM DOSにPCカードを認識するためのドライバーの組み

込み

```
DEVICEHIGH=¥CARD¥SSDRV.SYS
DEVICEHIGH=¥CARD¥CS.EXE
DEVICEHIGH=¥CARD¥CSALLOC.EXE ¥CARD¥CSALLOC.INI
REM DEVICEHIGH=¥CARD¥CDCOMP.SYS
DEVICEHIGH=¥CARD¥CARDID.EXE ¥CARD¥CARDID.INI
REM DOSにSCSIカードを認識するためのドライバーの
```

組み込み

```
DEVICE=¥CARD¥MPS98_CS.SYS
DEVICE=¥CARD¥MPSBIOSW.SYS
DEVICE=¥CARD¥MPSDRIVE.SYS
LASTDRIVE=Z
```

余談ですがCD-ROMのデバイスドライバーを組み込みHDDにインストールすると、DOSからWindows 95のUpdateにも利用できると思います。

1996/11/28 岩井

第1回

MS-Access 部会

部長 圓口佳昭

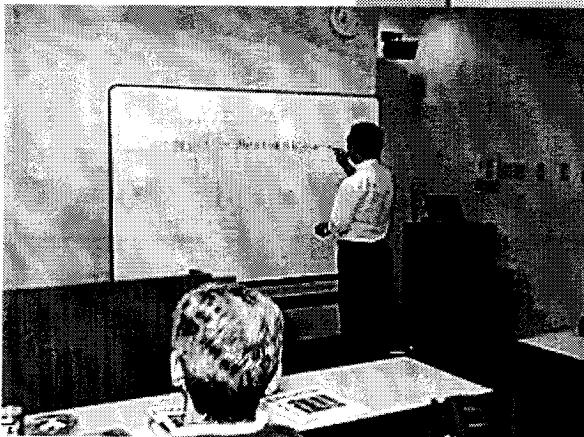
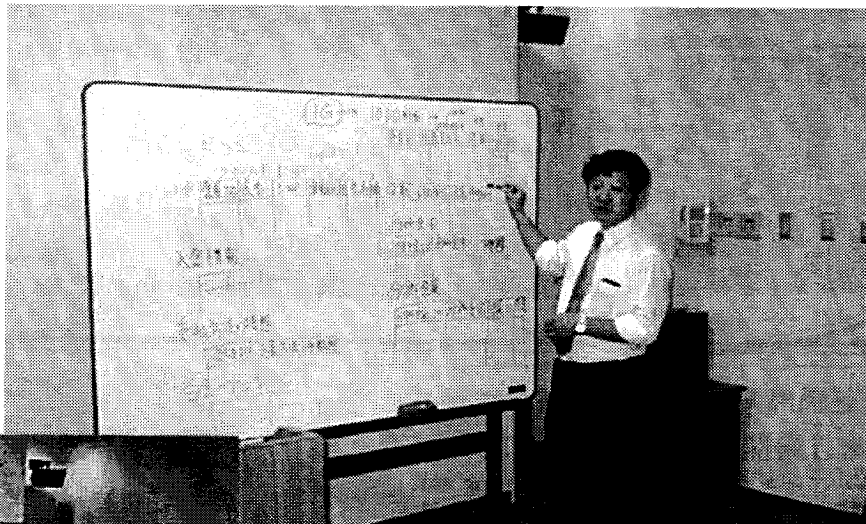
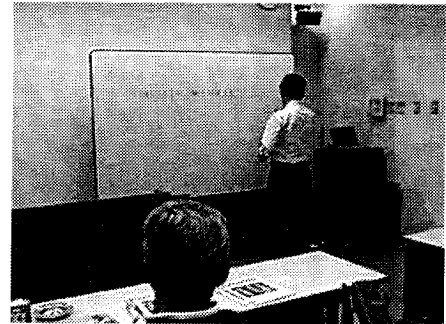
待ち望んでいた Access 部会が開催されました。

初回の Access 部会は Access のシステム構造とデータベースの処理の仕方を図解で圓口氏が解説。

CPUの遅いノートブックからモニターテレビに映し出されるのには Access はチョット時間がかかりつらいものがある。しかし、目に余る遅さでもないので苦にはならない。

Accessでのデータ処理に関する問題点や質問にも答えていただき第一回目のスタートが切られたことは長い間待ち望んでいた方々には喜ばしい事です。

次回は、AccessBasicとでのホームのデザインでしょうか、マクロでしょうか次回が楽しみな事です。



第2回

LAN (ローカルエリアネットワーク) 部会

一つのソフトを3台のパソコンで同時に稼働出来るか

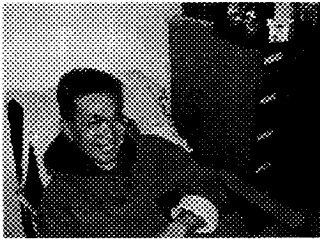
増田

前回は、中西秀行氏のノートパソコンからLANカードを通してデータの送受信の実習をしましたが。

今回は、windows 95のLANネットワーク機能を利用。1台のパソコンのソフトを利用してLANを組まれている3台のパソコンで同時に稼働出来るということを実習しました。

次回は、同時に稼働にはどのようなOSの環境が良いのか実習したいと思います。

●イメージで見るインターネット部会

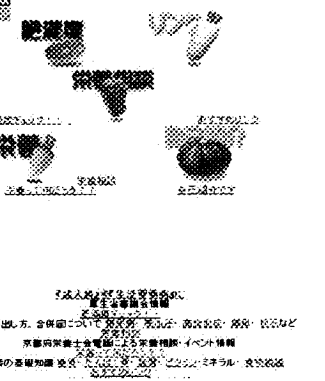


野沢さんのホームページ

女性らしくすっきりとした好感の持てるレイアウトです。

なを彼女は、ネットスケープでもMS-IEでも同じ表示が出来るように配慮しておられます。

病気にならぬ元氣な身体をつくるために
栄養や食事について考えてみる
ホームページです



増田 様

多々ご厄介を掛けました。

丁度一週間前、小生の受信トレイに初めて貴信が届いた。正直、迷惑メールかと思いきや、まずは己宛のテストメールを幾度も繰り返したのですが、そのたびに「配信不能」、「メールサーバーにログオンできません」でした。

このサーバー用のアカウント情報を確認してくださいと、ダイヤル先のコンピュータから切断されました。接続のアイコンをダブルクリックしてやり直して下さるも、多々。

正にメールサーバーの前で門前払いを喰らった格好です。

憤懣やるせない思いで、此は俺のせいじゃない部分があるもののハードかソフトの悪戯と決め込んで、しばらくの間インターネット巡りを始めました。尤もエキスプローラーもブラウザも共に初期インストーラーバージョンのままで、いずれそのうちに諸先輩にグレートアップの手ほどきを受けたいと思っ

今日偶々、E-MAILを再トライしようとおちこちいじくり回しているうちにメールサーバーに接続され、受信トレイを開いてびっくり、24日付の貴信と25日付の若林氏からのメッセージが届いた。迷惑メールか。そこで今度は自己宛テストメールを何通か送ったところ、OK。このコンピュータさまは、ちゃんと動くことになり、取り急ぎこの返信のキーを叩いている次第です。明日は、お天気が変わるかも知れませんが、一寸先は闇と言われてはいますが私の場合は現在一寸前も闇なんですから、何処をどうしてこうなったのか、... ちょっと失礼煙草を区揺らせながら思い巡らせていますが、...やはりさっぱり解りません。まあ、試行錯誤を重ねながら軀で覚えられるだらうと思っています。

先ずはお礼少々雑感まで。

若林 実

wakaba@mbox.kyoto-inet.or.jp

